

健康経営への取り組み



当社は創業以来、企業理念に基づき、事業を通して社会インフラの一端を担うことを使命とし、社会と共に発展してまいりました。

近年、世界には気候変動、エネルギー資源の枯渇、情勢不安といった様々な社会課題が山積しております。これらの課題と真摯に向きあい、今後も「人々の暮らしの安心安全を支え 続けること」「豊かな自然環境を守ること」この2つのミッションを両立させるためには、当社で働く人すべてが、心身ともに健康であることが不可欠です。

当社で働く人すべてが、明るく元気で生き活きとし、それぞれの個性、能力を十分に発揮できる職場づくりを推進し、健康経営を積極的に取り組んでまいります。

グループ健康宣言

本社

POWER! FOR ALL beyond 2030
実現に向けて

働く誰もがより安心し、思い切って働ける職場環境づくり

Employee 安全安心で働きがいのある職場
1. 「人権尊重と安全と健康」がすべての基盤
2. 多様性・公平性・包括性の促進
3. 自ら考え挑戦する人材の育成
4. 全員参加の企業風土改革

2023会社方針テーマ抜粋

健康宣言

安全・衛生活動に終わりはありません。
健康の維持・増進も同じく終わりはありません。
会社と従業員がお互いに協力し、安全と健康に
配慮した、誰もが快適に働ける明るい職場環境
を実現していきましょう！

2023年6月30日
本社 健康づくり推進者 花永 隆 彦
総務安全衛生管理課

守山事業所

POWER! FOR ALL beyond 2030
実現に向けて

働く誰もがより安心し、思い切って働ける職場環境づくり

Employee 安全安心で働きがいのある職場
1. 「人権尊重と安全と健康」がすべての基盤
2. 多様性・公平性・包括性の促進
3. 自ら考え挑戦する人材の育成
4. 全員参加の企業風土改革

2023会社方針テーマ抜粋

健康宣言

私たちは、社員一人ひとりが健康であることが、企業の
発展につながると信じています。健康増進の徹底、健康
支援の提供など、あらゆる面から社員みなさんの健康を
サポートします。

2023年6月30日
健康づくり推進者 浅田 英樹
総務安全衛生管理課

東京支社

「POWER! FOR ALL beyond 2030」の実現に向けて

こころ からだ が健康で活力のある生活と元気な職場を目指す

- 皆さんの自己の成長や個性を発揮できる心身の健康づくり
- 声がかきあがり、心動がある明るい職場づくり

【自律的成長を促す職場環境の実現】

- 「人権尊重と安全と健康」を基盤とした企業文化の醸成
- 挑戦を後押しする仕組みづくり
- 全員参加の企業風土改革
- デジタル技術を活用した業務プロセス改革

※2024年度（第65期）会社方針
事業環境の変化をチャンスと捉え、進化の風を自ら起こす
Employee【従業員】より抜粋

健康宣言

心身の健康は、夢と希望を実現し、より良い人生を送れる原動力（エンジン）です。
東京支社は顧客満足、社会貢献から事業継続を推進する重要なビジネスインフラを担い、
一人ひとりが健康で明るく、自尊心を持ち、自己の成長や個性を発揮できる職場作りを努めます。

2024年7月11日
東京支社長 三好 朋宏

エンジニアリングセンター

POWER! FOR ALL beyond 2030
実現に向けて（エンジニアリング事業部）

すべての事業活動において従業員の安全と健康を最優先課題として取り組みます。
健康は全ての基本であることを認識し、過重労働及びメンタルヘルスによる健康被害を
防止するため、衛生管理体制の充実を図り、従業員の健康増進対策を推進します。
ーダイハツディーゼル株式会社 安全衛生方針より抜粋ー

健康宣言

従業員一人ひとりの「心身の健康」を尊重し、
イキイキと働ける職場環境を構築します！

2023年6月30日
エンジニアリングセンター 健康づくり推進者
エンジニアリング事業部長 古門 純浩

ダイハツディーゼル中日本

健康宣言 POWER! FOR ALL
人々の暮らしのために技術革新を進めつつ、地球環境を守ります。

私は、すべての事業活動において従業員の安全と健康を最優先
に考え「健康経営」を推進します。

従業員一人ひとりの心身の健康を尊重し、イキイキと働ける職
場環境を確保するとともに、心身の健康づくりをサポートし安
全で安心して働けるよう、以下の項目への取組を推進します。

1. 定期健診100%受診と受診率向上のフォロー
2. マイチェク結果の活用とメンタルヘルスケアの実行
（風土改革の推進）
3. 長時間労働の削減、有給休暇の取得促進

2023年6月30日
ダイハツディーゼル中日本株式会社 代表取締役社長 宮村 博

ダイハツディーゼル四国

健康宣言 POWER! FOR ALL
人々の暮らしのために技術革新を進めつつ、
地球環境を守ります

私は、社員が成長することで、DD四国のあるべき姿の
実現を目指し、明るく元気で活き活きと働ける職場環境の整備に
取り組めるよう「健康経営」を推進します。

2023年6月30日

ダイハツディーゼル四国株式会社
代表取締役社長 北ノ原 弘之

ダイハツディーゼル部品サービス

健康宣言 POWER! FOR ALL
人々の暮らしのために技術革新を進めつつ、地球環境を守ります。

健康で元気に「楽しく」「働く」従業員が、安心と安全を純正部品と
共にお届けいたします。

従業員一人ひとりの仕事と生活の調和、健康かつ充実した働き
方の実現のため職場環境の充実を図り、社員も健康も自己管理
できる従業員が育つ社内風土を目指します。

2023年6月30日
ダイハツディーゼル部品サービス株式会社 代表取締役社長 吉川 明彦

日本ノズル精機

健康宣言

経営理念である「新たな価値の創造を追求し、環境に配慮
した、豊かで安定した社会の基盤を作っていくことで人々の
生活を支えること」を実現するためには、社員自身が心身と
ともに健康であることが必要不可欠と考えます。
社員一人ひとりが元気に働けるよう、必要なサポートを積
極的に推進します。

社員の努力・仕事の業績が、会社の成長に繋がるということを実感できる
企業として、明るく元気で働ける職場、社員自らが「自らが変わる、自らが
変える」という意識のもと働き甲斐のある環境の整備を行います。

2023年6月30日
日本ノズル精機株式会社
代表取締役社長 上村 一

ディーエス商事

POWER! FOR ALL
人々の暮らしのために技術革新を進めつつ、地球環境を守ります。

健康宣言

心身の健康は、従業員とその家族の幸福を実現するとともに、より良
い人生を送る原動力（エンジン）です。従業員一人ひとりがイキイキと
健康で明るく、自尊心を高め、自己の能力や個性を発揮して働くことを
サポートします。

Employee 安全安心で働きがいのある職場
1. 「人権尊重と安全と健康」がすべての基盤
2. 多様性・公平性・包括性の促進
3. 自ら考え挑戦する人材の育成
4. 全員参加の企業風土改革

2023会社方針テーマ抜粋

2023年6月30日
ディーエス商事株式会社 三好 朋宏

ダイハツディーゼル東日本

DDH健康宣言 POWER! FOR ALL

「元氣」「やる気」「本氣」の源は、心身健康であってこそ！
社員とその家族の健康増進をはかり、イキイキと働ける環境の整備
とワークライフバランスを実現します。

私たちは実施します！

1. 各自で1ヶ月目標設定（最低単位数）頂き結果を毎月確認
2. 有給休暇目標10日取得

社員と家族が健康で、社員が個性と能力を最大限発揮し
挑戦できる職場を築きます。

2023年6月30日
ダイハツディーゼル東日本株式会社 代表取締役社長 古村 博信

健康宣言

POWER! FOR ALL
人々の暮らしのために技術革新を進めつつ、地球環境を守ります。

私は、社員が成長することで、企業理念の実現を持続的に進めるよう
「健康経営」を推進します。

企業理念の実現とMissionの達成には社員が心身ともに健康であることが不可欠です。社員一
人ひとりのよい仕事プラスの連鎖となり会社の成長につながるのだからということを中心が実
感できる企業とするため、明るく元気で活き活きと働き挑戦できる職場環境の整備を行います。

2023
健康経営優良法人

ダイハツディーゼル株式会社 代表取締役社長 坂田 佳伸
2022年5月9日

名古屋支店

健康宣言

私たちダイハツディーゼルの名古屋支店は社員とその家族が
笑顔で過ごすことが無いう、毎日が充実した日々を送れるよ
うに心身共に健康を促進するため、以下の項目に取り組むこと
を宣言致します。

2023年6月5日
名古屋支店 健康づくり推進者
名古屋支店長 永石 竜二

日々の衛生管理（手洗い・うがいの徹底）
健康促進（スナッチの活用）
My checkの実施及びアクションプランによるフィードバック
産業医面談の100%実施
健康相談の実施（安全衛生・環境衛生と連携）
定期健康診断の100%受診率確保
定期健康診断結果により2次健診の受診勧奨

ダイハツディーゼル西日本

健康宣言 POWER! FOR ALL

社員一人ひとりが心身ともに健康である事、それこそが自らの能
力を最大限に引き出し、共にビジョンを実現できる原動力になると
考えます。

社員一人ひとりの健康保持・向上を重要な経営課題の一つと捉え、
「健康経営」を推進する。以下の取り組みを実施します。

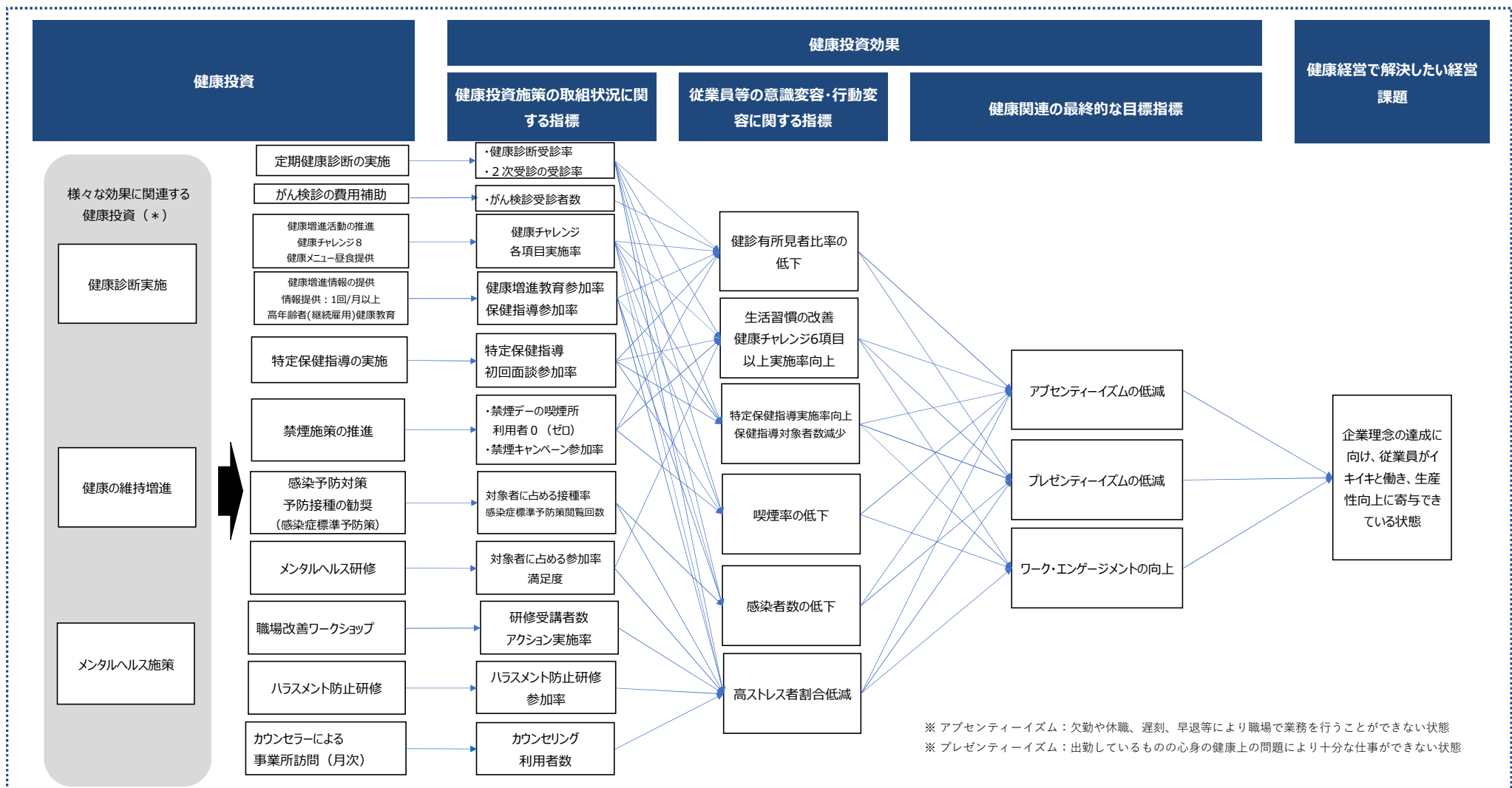
1. 長時間労働の削減と過重労働の防止
2. 有給休暇取得促進（目標8日取得以上）によるライフ
ワークバランスの推進
3. My check結果の活用とメンタルヘルスケアの推進
4. 定期健診の全受診と診断結果に伴う健康経営の実施

ダイハツディーゼル西日本株式会社 代表取締役社長 三浦 雄一郎

健康経営戦略マップ

企業理念の達成に向け従業員がイキイキと働き生産性向上に寄与できている状態を理想の状態と定義し、それらの達成にむけて、モニタリング指標とその目標を選定し戦略的に取り組んでいます。

中でも「健康チャレンジ8」と健康関連の最終的な目標指標との間に強い関連性が認められた為、健康チャレンジ6項目以上実施率の向上を特に重要視しています。



健康増進推進体制

代表：社長「**POWER! FOR ALL** 健康宣言」

嘱託産業医
産業保健スタッフ

管理統括本部長 ダイハツディーゼルグループ
全社安全衛生委員会議長

代表取締役社長を最高責任者として任命し、労使が一体となり、拠点責任者および健康づくり推進者、産業医、産業保健スタッフ、安全衛生・環境室が従業員の健康を維持・増進する取組を推進しています。

また、職場の労働安全衛生についてタイムリーに情報を共有し協議を重ね、従業員からも安全衛生に対する要望をキャッチしているよう努めています。

健康推進事務局
安全衛生・環境室
安全衛生担当部門（各事業所）
健康づくり推進者（各事業所）
労使協議会

ダイハツディーゼル
労働組合

ダイハツ
健康保険組合

健康推進企画・フォロー

全社安全衛生大会（年2回）・経営会議（年2回）・各事業所安全衛生委員会（毎月）

健康推進活動・イベント

健康診断（定期・特殊、特定）、保健指導（特定他）、紹介状フォロー、
健康イベント、各階層別研修
メンタルサポート、両立支援、禁煙支援、My chec✓（ストレスチェック）、
健康チャレンジ8、DRC（ダイハツレクリエーションクラブ）

健康指標

項目		目標（2025年度）	2021年度	2022年度	2023年度
健康診断	定期健康診断受診率	100%	91.5%	98.7%	98.5%
	医療機関受診率	50.0%	1.4%	1.4%	20.5%
	精密検査受診率	—	—	—	9.2%
健康指標	喫煙率	16.0%未満	28.0%	25.0%	24.0%
	適正体重維持率	70%以上	63.8%	64.5%	67.3%
特定保健指導 実施率		95.0%以上	92.9%	83.2%	62.6%

My chec ^{※1} （例年6月実施）	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	参考：同業種平均 2023年度
回答率（2024年度測定人数は841名）	89.3%	93.3%	95.4%	95.7%	92.8%
高ストレス者（対2021年度比）	100%	114.2%	106.7%	86.4%	—
ワークエンゲージメント偏差値 [※]	48.0	47.7	49.0	48.6	49.5
プレゼンティーズム損失割合(グループ全体)	—	—	37.1	37.2	35.9
アクションプラン提出率	70.2%	86.2%	88.1%	—	—
リスペクト・トレーニング ^{※2} 参加状況（協力会社含む）	—	—	684名	—	—

正社員の疾病による休職の状況		2021年度	2022年度	2023年度
メンタルヘルス不調	休職者率	1.36%	1.26%	1.92%
	復職者率	54.5%	33.3%	68.4%
	退職者率	0%	0%	0.4%
メンタルヘルス以外の疾病	休職者率	0.74%	0.42%	0
	復職者率	66.7%	50%	0
	退職者率	0.25%	50%	0

実労働時間等の状況		2021年度	2022年度	2023年度
平均月間総実労働時間		159時間	164時間	160時間
平均月間所定外労働時間		15時間	22時間	17時間
平均年次有給休暇取得率		66.5%	65.7%	72.7%
平均年次有給休暇取得日数		13.1日	13.6日	14.9日

※1 My chec[✓]：ストレスチェックは2016年から実施。実施勧奨を目的として社内呼称を募集し、2019年から「My Chec[✓]（マイチェック）」の名称を使用しております。

※2 リスペクト・トレーニング：外部講師によるメンタル不調防止（ハラスメント防止）教育

※3 ワークエンゲージメント：ユトレヒト・ワーク・エンゲージメント尺度と相関の高い8項目を用いた独自の調査票で測定した偏差値（高いほど良好な状態を示す）

2025年度 取り組み計画

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
自主的な健康増進活動	健康チャレンジの実施推奨	健康チャレンジ8普及活動 健保キャンペーンの周知						健保キャンペーン 参加勧奨		チャレンジ継続促進			
	健康増進情報提供	安全衛生news等での情報発信											
		世界禁煙デー・熱中症予防・他季節の健康管理情報					メンタルヘルス	健康増進情報（飲酒・運動・睡眠・感染予防etc）				女性健康週間	
	Web媒体・アプリの活用	Web及び媒体を活用した情報提供（安全衛生news等での情報発信）・食事管理アプリ提供											
	特定保健指導	健康診断及び対象者への特定保健指導											
	健康教育	新入社員健康教育(Ⅰ、Ⅱ)		eラーニング、禁煙、生活習慣関連教育									
	昼食	管理栄養士慣習の健康メニュー等提供											
	高年齢化対策	継続時産業医面談、健康測定等											
メンタルヘルス対策	My Chec <u>✓</u> ※1の有効活用	My Chec <u>✓</u> 準備		My chec <u>✓</u> 実施 6/25~7/3		結果確認 集団分析	結果FB 研修	組織改善アクションプランの実施（各部門） へとへと組織へのフォロー実施（AEK）					
	高ストレス者面談 ハイリスク者面談	相談対応（希望者）					医師面接推奨期間 （希望者）		相談対応（希望者）				
	リスペクト・トレーニング※2	準備	会場：本社・東京・守山・姫路・埼玉等 対象者：すべての方										
受動喫煙対策	敷地内禁煙	2025年4月1日から敷地内禁煙開始											
	禁煙サポート	希望者への禁煙サポート（ダイハツ健康保険組合と連携）											
その他	治療と仕事の両立支援	ニーズに応じたフォローの継続											
	がん検診	健保補助に関する情報提供											
	感染症予防対策	感染防止対策の継続・普及活動											

※1 My chec✓：ストレスチェックは2016年から実施。実施勧奨を目的として社内呼称を募集し、2019年から「My Chec✓（マイチェック）」の名称を使用しております。

※2 リスペクト・トレーニング：外部講師によるメンタル不調防止（ハラスメント防止）教育、トレーニング対象者は雇用形態に関係なくすべての方。

自主的な健康増進活動の推進

健康チャレンジ8の推進

8つの健康習慣で「**良い健康習慣が多いほど、将来、心と身体の病気にかかりにくい**」
という研究を基に1つでもよい健康習慣を増やす活動です。

1項目を1点とし、6点以上の実施を推奨。

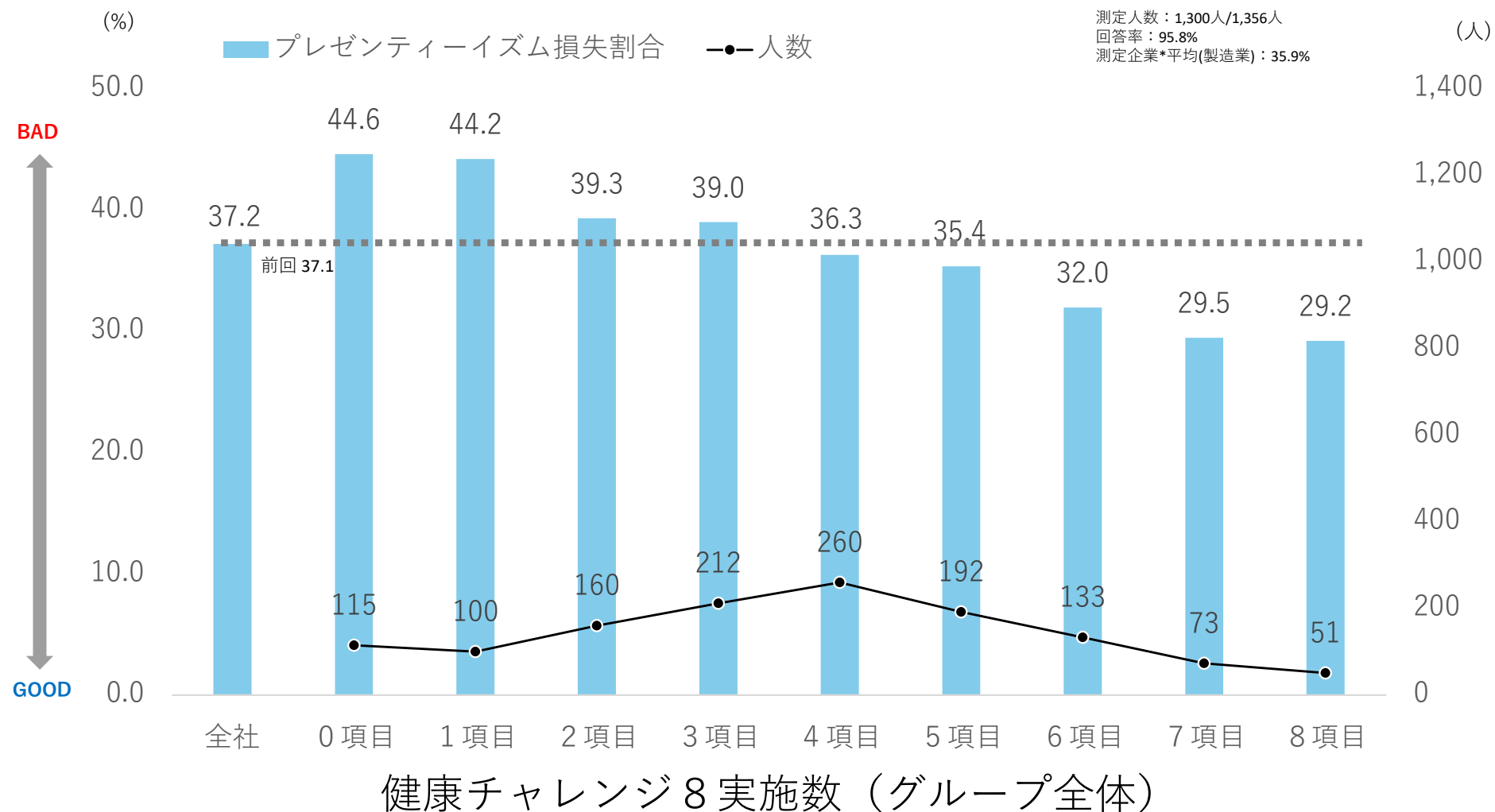
①睡眠	熟睡できている 	⑤運動	1日30分以上の運動を週1日以上 
②朝食	 毎日食べる	⑥飲酒	 飲まないか 1日1合まで
③間食	夕食後寝るまでの間食は週2日以下 	⑦タバコ	吸わないか 禁煙中 
④適正体重	 BMI25未満	⑧ストレス	 多い方ではない

健康チャレンジ8取組状況（グループ全体 項目毎実施率）

(%)

年度	①睡眠	②朝食	③間食	④適正体重	⑤運動	⑥飲酒	⑦煙草	⑧ストレス	6項目以上 実施率	平均 実施項目数
2023	50	67	78	64	46	52	74	68	23.6	4.9項目
2024	51	67	77	54	50	52	76	67	19.8	4.7項目

健康チャレンジ8と生産性



プレゼンティイズム：WHO-HPQ（WHO 健康と労働パフォーマンスに関する質問紙により測定）